

資料2-1

ステップ2のPI手法と実施スケジュール(PI実施計画より抜粋)

手法	内容	PI対象者				準備期間	PI実施期間（4箇月程度）		
		沖縄県民、地域住民	県内の企業、団体	県外の空港利用者	県外の関心を有する個人及び団体		情報提供・意見収集	情報提供・意見収集の終了後の手続き	
PI開始の周知・広報	行政広報誌への記事掲載	定期的に配布する広報紙に、PI開始を周知する記事を掲載する。	○	○	—	—			
	新聞への記事掲載	県内の主要紙に、PI開始を周知する記事を掲載する。	○	○	○	—			
	空港、公共施設等でのポスター掲示	県内空港、市町村の公共施設等で、PI開始を周知するためのポスターを掲示する。	○	○	○	—			
	ホームページへの情報掲載	インターネット上のホームページにおいてPI開始を公表する。	○	○	○	○			
情報提供・意見収集	調査報告書の配付	総合的な調査の結果等の要点をとりまとめた報告書を作成し、行政の情報窓口等にて配布する。	○	○	—	—			
	調査報告書概要版の配布	総合的な調査の結果等を分かりやすくとりまとめた報告書概要版を作成し、行政の情報窓口、説明会や空港等にて配布する。	○	○	○	—			
	パネル展示	総合的な調査に関する結果等について、空港や公共施設ロビー等、県民が気軽に訪れることが出来る場所で一定期間パネル等を用いて情報提供を行う。県内主要空港等で実施。	○	○	○	—			
	シンポジウム	総合的な調査の内容等について、基調講演や数名のパネリストとの対話を通じて県民等の理解を深めてもらう。	○	○	—	—			
	空港見学会	那覇空港の現状を理解してもらうために施設を直接訪問し見学する会を開催し、施設の現状や総合的な調査の結果等について説明を行う。	○	○	—	—			
	ホームページへの情報掲載	インターネット上のホームページにおいて調査報告書の内容等を公表する。	○	○	○	○			
	オープンハウス	総合的な調査に関する結果等について、空港や公共施設ロビー等、県民が気軽に訪れることが出来る場所で一定期間パネル等を用いて情報提供し、意見収集や意見交換を行う。那覇空港、那覇市、豊見城市等で実施。	○	○	○	—			
	市民協議会	総合的な調査の結果等について、広く意見を提供してもらうために設置する、構成員は市民団体等の中から推薦等により選定。	○	○	—	—			
	説明会	総合的な調査の結果等を、県民、地域住民、企業、団体に対して説明する。	○	○	—	—			
	パブリック・コメント等、意見募集	総合的な調査の結果等について、広く県民等から意見募集する。	○	○	○	○			

○: 主要な対象者